

主な日程

民主府政の会 全体集会

5月25日(日) 10:00 キャンパスプラザ



京都総評

京都地方労働組合総評議会：発行

第 303 号

発行所

京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階

京都地方労働組合総評議会（京都総評）

電話 075 (801) 2308 FAX 075 (812) 4149

E-mail sohyo@labor.or.jp URL https://www.labor.or.jp/sohyo/

〈発行責任者〉 梶川 憲 〈編集責任者〉 吉岡 勝

京都労働相談センター

電話 0120-378-060 E-mail scent@labor.or.jp

第96回 全京都統一 メーデー

物価高騰を超える 賃上げを!!



メーデー大会 主催者あいさつ(要旨)

全京都統一メーデー実行委員長
梶川 憲



今年は、「戦後・被ばく」80年。歴史の教訓に学び、政治がいかに命と暮らしを守るのが、全世界で問われています。今こそ平和憲法の道を行こうではありませんか。分断から団結・連帯へ、全世界の働く仲間と、力を合わせようではありませんか。

私たちは25春闘で、物価高騰を超える賃上げを求めて力を合わせてたたかい、昨年を上回る回答を手にしてありますが、中小や非正規労働者、ケア労働者の賃上げなど、現在もたたかい真ただ中です。賃金が上がる国へ、みんなで声をあげようではありませんか。最賃審議が始まります。時給1700円を全国一律で、それにふさわしい大規模な直接支援をいまずぐ求めます。

公定価格で決まる賃金は、政府の決断一つです。コロナ禍の教訓に学び、公費を投入して、人があつまり、働き続けることができる医療・介護・保育・福祉現場を今こそつくるべきです。

学校の教員が、残業代がなく「定額働かせ放題」になっているのは、政府がつくった異常です。残業代も、人を雇うことも、どちらもしない政府によって、学校が悲鳴をあげています。給特法のごまかしでなく、今すぐ学校に増員を、先生に残業代を求めます。人間らしく働く最低規制の労基法をつぶす動きにNOの声をあげましょう。

米軍と一体に基地や弾薬庫を全府内で強硬化する「戦争する京都」づくりをやめさせましょう。

仏教会に「千年の愚行」と断じられた北陸新幹線京都延伸計画、大阪関西万博に学校を動員する政治、原発再稼働・新増設する政治、歴史と経験に学ぼうとしない政治の転換へ参院選挙で声をあげようではありませんか。

労働組合、出番です。世界中でたたかう労働者・労働組合との団結と連帯を表明して、あいさつとします。

働くものの団結万歳！ 世界の労働者万歳！ メーデー万歳！

働くものの団結で生活と権利、 平和と民主主義を守ろう

五月晴れの5月1日に開催された、第96回全京都統一メーデー大会。

メーデー会場の二条城前広場（二条城前駐車場）に約4000人の労働者・市民が参加しました。また、府内11カ所でメーデー大会・デモが行われ、約2100人が参加しました。

二条城前の全京都統一メーデー大会の主催者あいさつに立った梶川憲実行委員長（京都総評議長）は、「賃金が上がる国へ、みんなで声をあげよう」

「最低賃金1700円を全国一律で実現するため、それにふさわしい大規模な直接支援をいまずぐ求めよう」「政府の決断で公費を投入し、働き続けられる医療・介護・保育・福祉現場をつくらう」「給特法のごまかしでなく、教員の増員、先生に残業代を」「労基法つぶしの動きにNOの声をあげよう」「歴史と経験に学ぼうとしない政治の転換へ、参院選挙で声をあげよう

う」「歴史と経験に学ぼうとしない政治の転換へ、参院選挙で声をあげよう

う「労働組合の出番。世界でたたかう労働者・労働組合との団結・連帯を強めてたたかう」と呼びかけました。原水爆禁止京都協議会事務局長の平信行さん、日本共産党参議院議員の倉林明子さん、新社会党京都府本部委員長の駒井高之さんが来賓あいさつ。京都府知事と京都市長のメッセージが紹介されました。

争議団・争議組合の仲間が登壇し、代表して京都市の不当労働行為（団交拒否）とたたかう福祉保育労学児支部の大西良武さんが決意表明し、すべての争議解決への支援を訴えました。

メーデー宣言の提案を京都総評青年部書記次長の春山未央さんが行い、参加者の大きな拍手で採択しました。

「がんばろう」の歌の全員合唱と団結カンパニーで氣勢を上げ、北・中・南の3コースのデモで市民にアピールしました。

第96回 全京都統一 メーデー



大軍拡と「戦争する国」づくりNO!
歴史に学ばない政治は転換を



憲法いかす 政治の実現を!



府内11カ所でメーデー開催

5月1日、京都府内11会場で約2100人が参加して、メーデー大会・デモ行進などが行われました。

各地で、「すべての労働者の大幅賃上げ」「最低賃金1700円実現」など働くものの要求や、「北陸新幹線京都延伸反対」「戦争する国づくり許さな」「大軍拡・大増税反対」「社会保障の拡充を」など切実な要求をアピールしました。



切実な要求を府内各地でアピール

生かそう憲法 守ろう9条



5.3 憲法集会 in 京都

戦争ではなく 平和なくらしを

2025年は、戦後80年の節目の年。日本国憲法が施行された5月3日、晴天に恵まれた円山音楽堂で5・3憲法集会in京都が行われ、日本の未来のために「平和を守れ、憲法改悪許すな、憲法を暮らしに生かせ」の声と行動を総結集しようと2000人の府民が参加しました。

集会の冒頭、4団体がオープニングのパフォーマンスを行い、福祉保育労学児童館支部の仲間が「けん玉パフォーマンス」を披露し、京都市の不当労働行為と戦っている現状を知らせ、支援を訴えました。

世話人の岡野八代さんが開会あいさつを行いました。

東京大学大学院教育研究科教授の本田由紀さんが「憲法の理念と日本社会の課題」と題して講演されました。

本田さんは、日本国憲法の三大原則である「国民主権」「平和主義」「基本的人権の尊重」について憲法前文と関係する条文を紹介しながら詳しく説明。そのうえで、憲法25条「生存権」違反の事例、14条「法の下の平等」、24条「婚姻の自由」違反の事例を紹介し、他にも性犯罪やハラスメン

トの横行、選択制夫婦別姓の未実現、日本学術会議法案における「学問の自由」の侵害、武器輸出など多数の憲法違反の事例があることを話されました。そして、日本の課題として「憲法の理念が実現されていないこと」「国民主権、平和主義、基本的人権の尊重が毀損されていること」をあげ、「政治を正し、日本国憲法の理念の実現をめざそう」と呼びかけられました。

集会は、「自公政権・改憲諸勢力を包囲し、憲法の価値と理念に基づく社会を私たちの手で実現していこう」との集会アピールを満場の拍手で採択しました。

争議支援の訴え

すべての争議の勝利解決に向けて全力

京都市の不当労働行為とたたかう福祉保育労学児童支部委員長・大西良武さんと学児支部の仲間4人、年金引き下げ違憲訴訟原告団事務局長・楠昭さん、JAL争議をたたかうJAL被解雇者組合副委員長・神瀬麻里子さん、関西建設アスベスト京都訴訟4陣訴訟原告団長・北村喜義さん、タテカン裁判原告団の京大職組委員長・細見和之さんが登壇。代表して福祉保育労学児童支部の大西良武さんが京都市の不当労働行為とたたかっている現状を紹介し、「一刻も早い解決が必要だと改めて感じています。すべての争議の勝利解決へ引き続き支援をお願いします」と訴えました。

来賓あいさつ

今年は次の3人の来賓の方から連帯のごあいさつを受けました。

- 原水爆禁止京都協議会 事務局長 平 信行さん
- 日本共産党 参議院議員 倉林 明子さん
- 新社会党京都府本部 書記長 駒井 高之さん

第96回全京都統一メーデー

デコ・プラコンクール

結果発表

北コース		
デコレーションの部		
1位	国民いじめの石破ブウを国民の力で打ち倒そう	京建労伏見支部
2位	8時間働けば仕事が終わる学校を！	京教組
3位	消費税5%に！インボイス廃止！	京建労醍醐支部
プラカードの部		
1位	トマホーク（大砲）より年金・賃金（バター）を！	年金者組合
2位	笑顔で働き続けたい だから大幅賃上げ！だから職員増員を！	京都市職労病院支部
3位	市内地価を巨大トンネルが通るのを知っていますか	新婦人

中コース		
デコレーションの部		
1位	新幹線より医療	桂病院労組
2位	サウンドカー	京都医労連
3位	軍拡の一方で医療費4兆円削減は許せない	民医労東支部
プラカードの部		
1位	キノコの皆さん	福祉保育労
2位	かわいいプラカード	京法労
3位	子どもの笑顔は平和の花	福祉保育労

南コース		
デコレーションの部		
1位	安心・安全な地域公共交通タクシーを一緒に守ろう	ハイタクメーデー実行委員会（自交総連）
2位	高齢者・障害者が安心できる社会保障制度の実現を	建交労
3位	該当なし	
プラカードの部		
1位	千年の愚行！	合繊・京都友禅一般
2位	京都にお見えの方が気軽に乗れるタクシーへ	個人タクシー互助協同組合
3位	サヨナラアメリカ バイバイランプ	出版労連京都地協

第96回全京都統一メーデー宣言

本日、私たちは、「働くものの団結で、生活と権利、平和と民主主義を守ろう」をスローガンに掲げ、第96回全京都統一メーデー大会を開催しました。

いま、物価高騰に追いつかない賃金をはじめ、年金の抑制や歯止めの無い値上げなど、コメも食べられない悲鳴が至るところから上がっています。一方で、大企業の内部留保は増え続け、また、膨大な軍拡予算で、基地の強靱化が府内各地ですんでいます。

暮らしも平和も、ジェンダー平等社会の実現も、声をあげねばなりません。

「今こそ賃上げ！」「消費税は引き下げる」「暮らせる年金・社会保障をつくれ」「食と農業を守れ」の声を広げ、たたかおうではありませんか。

私たちは、全国一律1700円以上の最低賃金の実現、同一労働同一賃金を求めます。

国に対し、公務員をはじめ、医療や介護、福祉労働者などの大幅賃上げと増員を求めます。中小企業への直接助成・支援で、賃上げできる社会を実現しましょう。

労働基準法を骨抜きにする改悪をやめさせ、学校には給特法での「定額働かせ放題」をあらためさせ、人間らしい働き方の再生と、先生を

増やしましょう。

災害多発・気候危機に向き合い、いのちと暮らしを守るのが政治の役割です。

北陸新幹線京都延伸計画や原発の再稼働・増設など、命と暮らし、自然と地域を壊す政治を転換しましょう。

カネで動く自民党政治も、利権のために安全を無視し、子どもたちを動員する大阪・関西万博ありきの維新政治も、許せません。憲法に基づく民意を主役とする政治をつくりましょう。

平和を求める国際世論が、日本被団協をノーベル平和賞に押し上げました。

この世界の平和の願いに応え、憲法9条をもつ国にふさわしい、平和外交と核兵器廃絶の先頭に立つ政府をつくりましょう。大軍拡と「戦争する国」づくりを、いまずぐやめさせましょう。

たたかう労働組合を強く大きくし、全ての争議の勝利・解決をめざしましょう。

労働者・府民の力を今こそ総結集することを心から呼びかけます。

働くものの団結、万歳！ 第96回メーデー万歳！

2025年5月1日
第96回全京都統一メーデー大会